

イザインや性能、価格だかで が影響化でいませんから



セキュリティに配慮した製品を選びましょう

セキュリティに配慮した製品を 選ばないと・・・



ネットにつながる製品はセキュリティを考慮し、購入しないと、 利用している製品が壊れされたり、情報(※)が盗み取られること があります。

ネットにつながる製品はセキュリティも重要です。製品を購入する前に、このガイドの3項目を確認して、セキュリティに配慮した製品を選びます。

※ 氏名や住所、クレジットカード番号などの情報が狙われます。

確認の際には、製品の説明等を見るか、量販店員にお尋ねください。



購入ポイント①

アップデート機能が ありますか?



アップデート機能がついた製品を選び、 機能のセキュリティを保ちましょう。

※ アップデートとは、製品やソフトウェアを最新の状態にすることを言います。



製品のセキュリティに関する 最新情報がウェブサイトに 掲載されていますか?



製品を安全に使う方法(セキュリティ対策)の記載があるか確認しましょう。



問い合わせ先がありますか?



困った時の問い合わせ窓口を確認しましょう。

購入
 がはこんなことにも
 気を付けましょう

3つの購入ポイントに加え、以下も確認しましょう

購入ポイント④

製品のセキュリティ方針について記載がありますか?

セキュリティ方針を策定・開示している製品メーカーは、 責任を持って対策していると考えられます。



購入ポイント⑤

製品のセキュリティ機能や設定について 具体的な記載がありますか?

具体的な記載がなく、正しい設定ができないと、製品が 危険な状態にさらされるかもしれません。



購入ポイント⑥

サポート情報について記載がありますか?

サポート情報がないと、最新のセキュリティ情報が 入手できず、速やかな対応ができません。



購入ポイント⑦

製品を廃棄するとき購入時の状態に戻せますか?

購入時の状態にしなかった製品から、保存された情報が 漏えいする恐れがあります。







さらに詳細な情報 は、左記のQR コードから入手で きます。 **IPA** 独立行政法人情報処理推進機構 〒113-6591

東京都文京区本駒込2丁目28番8号 文京グリーンコードセンターオフィス16階 URL https://www.ipa.go.jp/security/ MAIL vuln-ing@ipa.go.ip